

＜点検実施状況（一覧表）＞

120 令和6年4月22日

4号機 チャンネル取扱ブームの固縛

＜点検の記録＞

2024年4月22日

中部電力では、地震発生時に重量物が燃料プールに落下し、燃料プールが損傷することを防止するための対策として落下の可能性のある設備の固縛等の対策を実施しています。

気中落下試験の結果から燃料プールの健全性が確保される落下エネルギー（15.5キロジュール）を上回り、燃料プールを損傷する可能性のある設備のうち、対策が必要な設備を抽出した結果、「チャンネル取扱ブーム」が対象となりました。

今回は、4号機の「チャンネル取扱ブーム」の固縛が完了したため、当該設備について書類点検と据付け状況等の現場点検を行いました。

点検の結果、中部電力の計画どおり実施されていることを確認しました。



チャンネル取扱ブームの固縛状況の点検の様子